

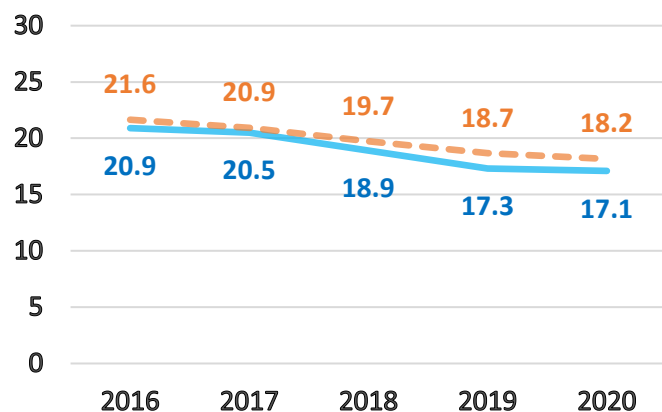
■ 主要部位別年齢調整死亡率_年次推移:人口10万対(表9から作成)*上皮内がんを除く

神奈川県のがん死亡率は、5年間で各部位において横ばい、もしくは減少している。全国と比較すると、食道は高く、胃、肺は低い傾向にある。

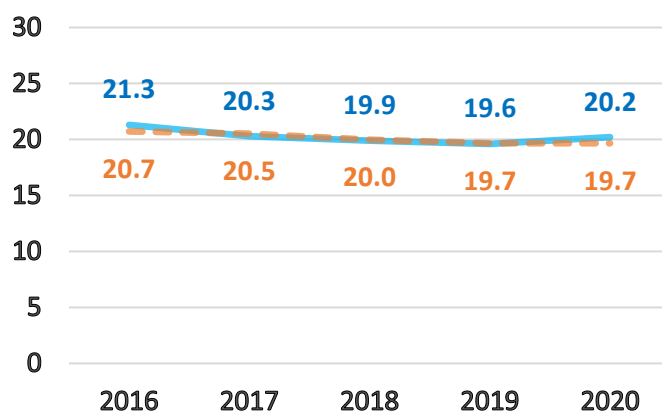
男性(2016~2020)

— 神奈川県 — 全国

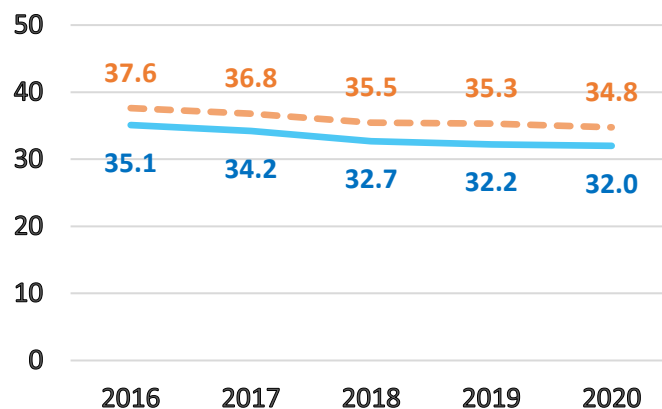
胃



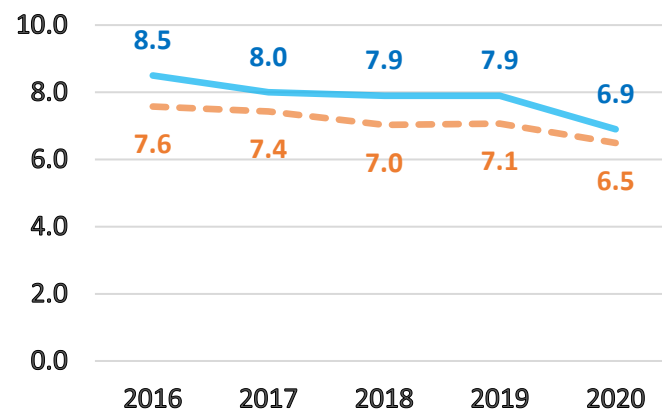
大腸(結腸・直腸)



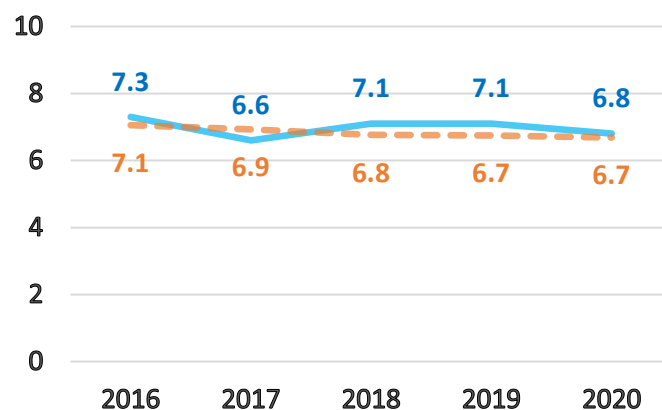
肺



食道



前立腺



※全国値:国立がん研究センターがん情報サービス「がん統計」(厚生労働省人口動態統計)

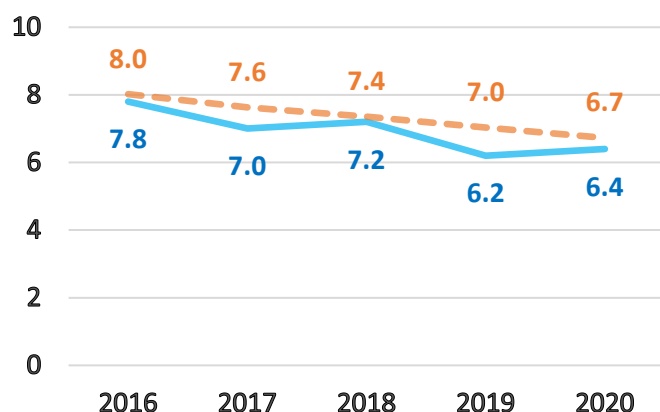
■ 主要部位別年齢調整死亡率_年次推移:人口10万対(表9から作成)*上皮内がんを除く

神奈川県のがん死亡率は、5年間で各部位において横ばい、もしくは減少している。全国と比較すると、乳房、食道は高く、胃、子宮頸部は低い傾向にある。

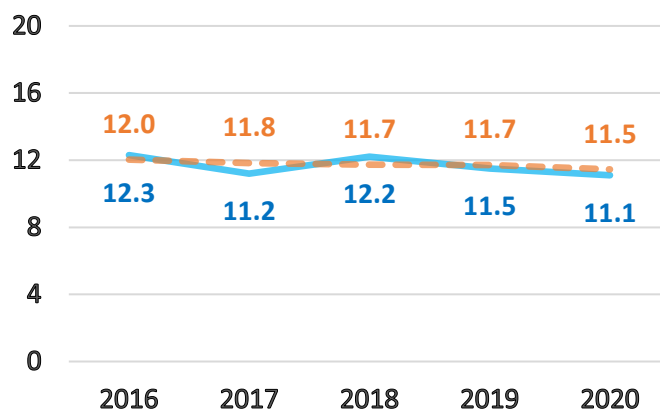
女性(2016~2020)

— 神奈川県 — 全国

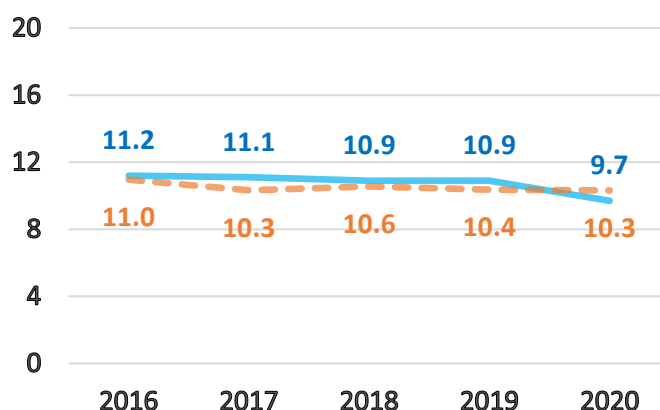
胃



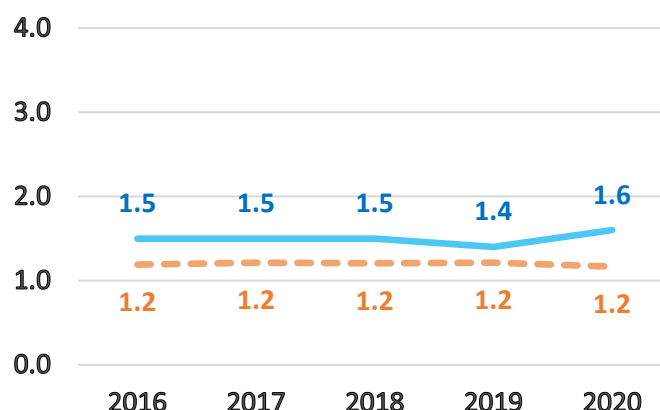
大腸(結腸・直腸)



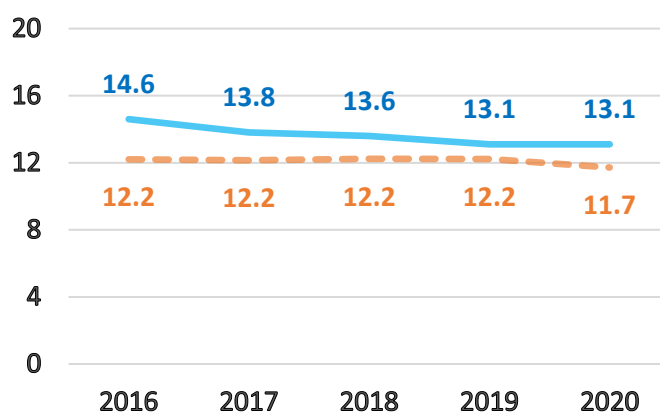
肺



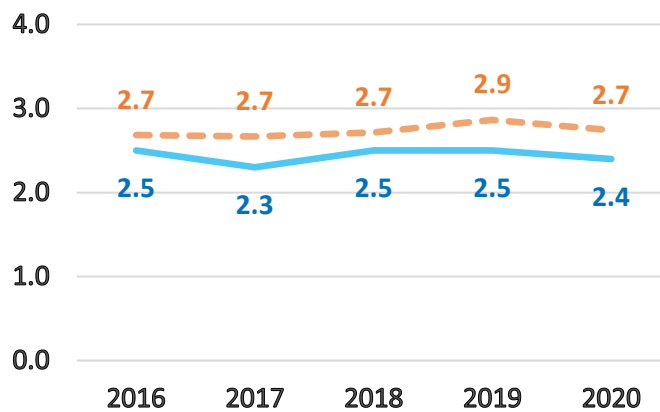
食道



乳房



子宮頸部



※全国値: 国立がん研究センターがん情報サービス「がん統計」(厚生労働省人口動態統計)